

# NARO Research Prize Special I

## 鉄コーティング種子を用いた水稻の湛水直播技術

山内 稔（近畿中国四国農業研究センター）

### 研究の目的・背景等

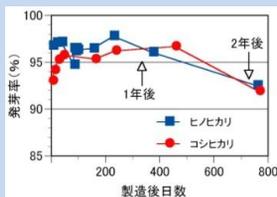
稲作の低コスト・省力化を達成するため、長年にわたり直播栽培の普及が求められてきたが、従来技術では農繁期の種子の準備や土中播種による出芽不良の問題があった。そこで、種子を前もって準備でき、代かきをした水田の表面に簡易に播ける直播技術の開発を目指した。

### 研究の概要

鉄コーティング種子の製造は、種子を発芽し易くする活性化処理及び鉄粉の錆びをのりとして利用するコーティング処理により行う。鉄コーティング種子は、手作業または専用の機械により低コストで大量に製造して長期保存できる。種子の比重が大きく、水面に浮かないので、田面水の有無を問わず散播、条播または点播できる。さらに鳥害の抑制効果もあることから、広い普及が見込まれる。



粃と鉄コーティング種子  
鉄コーティング比＝  
鉄粉／種子重比  
標準は0.5、鳥害が少ない時は  
0.1とし、資材費を削減する。



鉄コーティング種子の  
長期保存性

